給食に思いを込めて――

ちょうりじょうゆうびん
３月の予定献立表

－おらほの食材－

米・小松菜・くきたち・キャベツ・塩蔵わらび・ロメインレタス・みそ・納豆　など

今年度の給食も残すところあとわずかとなりました。３月の給食には、人気のメニューやデザートを随所に取り入れました。３月９日には、中学校の卒業生のみを対象に、“卒業お祝いデザート”として調理場手作りのベイクドチーズケーキをお届けします。クラスの仲間と思い出に残る楽しい給食の時間を過ごしてほしいと思います。

健康な心と体は、毎日の食事の積み重ねによってつくられます。子どもたちが食べるという生きる上で最も大切なことをおろそかにせずに、卒業後も変わりなく健康で、いきいきと、自分の夢に向かってしっかり歩んでくれることを願います。

日	曜日	料 理 名
1	月	めんの日：担々麺，棒餃子，ひじきサラダ，元気ヨーグルト
2	火	白鷹のいちごウィーク：ごはん，鮭の揚げ煮，炒めビーフン，わらび汁
3	水	バンズパン，えびカツ，タルタルソース，せんキャベツ，ミネストローネ，スライスチーズ，お祝いクレープ
4	木	白鷹のいちごウィーク：ごはん，ビビンバ，調理場のさっぱり即席づけ，豆腐のみそ汁
5	金	ちらし寿司，めばる塩麹漬，五目きんぴら，呉汁
8	月	白鷹のいちごウィーク：ごはん，タンドリーチキン，中華サラダ，わかめスープ
9	火	ごはん，いわしの梅煮，切り干し大根煮，じゃがいもの味噌汁，（中学３年生のみ）卒業お祝いデザート
10	水	食パン，野菜コロッケ，ツナとほうれん草のサラダ，コーンポタージュ，りんごジャム
11	木	白鷹のいちごウィーク：ポークカレー，ハンバーグ，ヨーグルト和え
12	金	ごはん，あじ磯辺フライ，カミカミサラダ，緑黄色野菜のみそ汁，白鷹産大豆の納豆
15	月	わかめごはん，鶏肉のレモン漬け，おかか和え，なめこのみそ汁，お米のタルト
16	火	ごはん，野菜入りパオズ，五目豆，かき玉汁
17	水	白鷹のいちごウィーク：コッペパン，ウィンナーカレー揚げ，ゆで野菜サラダ，コンソメスープ

★白鷹のいちごウィーク
学校ごとに白鷹町産のいちごを届けます。

※この他、毎日牛乳が１本付きます。
※材料の都合により、献立を変更する場合があります。

わたしは“白鷹町（ふるさと）”で働いています。

まさきアルミ研磨所
五十嵐　政樹さん（十王・31歳）

元々は寒河江市の企業で働いていましたが、２年前に独立して白鷹町で会社を立ちあげました。また、農業にも興味があり､春や夏はアスパラガスを栽培･出荷しています。

事業所の主な仕事は､業務用食品機器の部品研磨、家具用装飾部品のバフがけを中心に行っていますが､趣味の延長として、車やバイクの部品研磨もしています。アルミに限らず、ステンレスや真鍮、ろうそく立てのバフ研磨も得意としています。

この仕事は、新しい製品をつくるだけでなく、古くなったものを磨いて、新しく生まれ変わらせることにとても大きなやりがいを感じます。これから、企業や地域の方々に頼ってもらえる会社を目指していきます。

趣味は車やバイク、釣りなどアウトドア系が好きです！

職場データ

■まさきアルミ研磨所（白鷹町大字十王5255-7）
【事業内容】アルミ製工業用品、ステンレス、真鍮などのバフ研磨
【従業員数】１人
【問い合わせ】
☎080-6042-0643

掲載希望の方がいらっしゃれば、商工観光課商工振興係（☎87-0696）までお問い合わせください！

地域おこし協力隊通信

―― 第60回 ――

「ここにはじまる」

地域おこし協力隊

三浦　康

3月末をもって3年の任期終了ということで三浦が担当する最後の地域おこし協力隊通信となりました。3年間自分事他人事で多くの壁や問題にぶつかり、いろいろなことに悩み考え続けてきました。そんな時に図書館の蔵書の中から関連がありそうな書籍を探すと不思議なことに自分の中で腑に落ちる答えやヒントが見つかったものです。何かを知りたい、調べたいと思ったとき、町立図書館は小さいながら自学自習の場として、所有する情報量も十分なポテンシャルを秘めた場所だと思います。こんな田舎の図書館でも山形県で最も歴史ある図書館なのです。町民の皆さまも自分たちの居場所として末永く利用いただければ幸いです。

さて自分事としては立場を利用して登山ガイドの資格などいくつか独力で取得させていただきました。白鷹町に来るにあたって興味関心があった林業や森に関するご縁もほんの少しつながってきました。もともと道なき道、ブレずに地道にやっていきたいと思います。いままでご愛読ありがとうございました。

1月半ばに登った白鷹山から

町報川柳　― 運 ―

会えずとも想いを運ぶ里から便（びん）　浦安市　鷹山　悠介

神頼みクジ運弱くゲッペ賞　荒砥乙　木口　とよ

運だめし今度こそはと神頼み　高玉　髙橋　朝子

会話有り愛和家族に運がつく　十王　松野いせ子

コロナ禍で田舎ぐらしの幸運を知る　畔藤　菅　ひろこ

運動会気持ちは走る十歩先　鮎貝　植木　英夫

天に運任せてゆっくり丑（うし）歳だ　浅立　梅津　太一

運転をするなと言われ老いを知る　箕和田　土屋　敏子

園児孫ペコッとお辞儀ドライバー　箕和田　土屋　平敏

運命の出会いに感謝日々募る　浅立　梅津美千子

くじ運は悪いがおみくじ「吉」とでる　十王　守谷　勝助

今日の虹明日の運かけ汗を拭く　菖蒲　小関　弘

運の良い人は人生幸福（しあわせ）だ　山口　児玉　保子

豪雪にダイヤ運行四苦八苦　坂戸市　安達　功

運掛ける一枚買った宝くじ　高玉　橋本つね子

運送屋新大橋を西東　高岡　安部　健一

のんびりと「運」を待つより努力で納得　荒砥甲　鈴木美貴子

運だめし宝くじ当たったらどうする心配だ　広野　新野智耶子

コロナ風仕事も運もみんな飛ぶ　鮎貝　羽田　孝輝

開運を夢見て買った宝くじ　荒砥乙　保科　努

運だめし宝くじ買い夢を見る　鮎貝　神保　玲子

幸運とわよ待っている人を通りすぎ　荒砥乙　五十公野春巳

運悪く腰の痛みでゆううつだ　山口　石川與次衛門

早くこい春雪国の運転こわい　山口　渡部喜美子

八十八運動神経がおしえる　十王　守谷　三郎

次回「秘」三月二十五日まで／「春」四月二十五日まで（※作品には、ふりがなを振ってください）
白鷹町大字荒砥甲八三三番地　白鷹町役場企画政策課情報係　宛